

おやこふらっと広場事業へ参加しませんか

毎月第4土曜日に満3歳から小学校3年生までのお子さんとその保護者の方を対象とした親子で参加できる子育て支援の事業を行います。ぜひ、親子でご参加ください。
※参加を希望される方は申し込みが必要です(先着10組までとなります)。

事業内容◆カラフルこいのぼりをつくろう
日時◆4月22日(土) 午前10時～午前11時30分
会場◆美郷町住民活動センター(畑屋字街道東)
申込期限◆4月15日(土)
受付時間◆午前9時～午後5時(月曜日休館)

申 NPO法人みさぼーと(美郷町住民活動センター内) ☎0187(84)4922

問 町福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907

【任意】風しん予防接種について

妊娠初期に風しんにかかると、胎児も風しんウイルスに感染し、赤ちゃんに影響を及ぼすことがあります。これらを予防するため、風しん予防接種費用の助成を行います。

対象者◆美郷町内に住所を有し、今後も引き続き在住予定の方のうち、次のいずれかに該当する方

- ①令和5年度に満19歳から49歳になる方で、今後の妊娠を予定または希望している女性
- ②妊婦のパートナーおよび同居家族(ただし、妊婦が既に抗体を保有している場合は対象外)

※風しんにかかったことのある方、既に風しん予防接種を2回受けたことのある方、町の助成を受けたことがある方、現在妊娠中の女性は対象になりません。
※対象者②のうち、定期予防接種の対象となる方(昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性)は、定期予防接種が優先されます。

助成期間◆令和6年3月31日(日)まで

助成金額◆全額助成します。

■手続方法

事前に手続きが必要です。次の書類等を持参のうえ、町福祉保健課までお越しください。

- ①本人確認書類
(運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードなど)
- ②母子健康手帳
※パートナーおよび同居家族の方も妊婦の接種歴等を確認しますので、妊婦の母子健康手帳をお持ちください。

■接種方法

医療機関に予約し、町から交付された予診票を持参して接種してください。

【定期】風しん予防接種について

30代から50代の男性の風しん流行を受けて、特に抗体保有率が低い世代の方を対象に、**風しん抗体検査費用・風しん予防接種費用**の助成を行います。

対象者◆美郷町内に住所があり、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性

※令和5年1月までに抗体検査を受けていない方へクーポン券を送付します。

※同年2月または3月に抗体検査を受けた方にもクーポン券が届くことがあります。予防接種の際は抗体検査に使用したクーポン券をお持ちください。

助成期間◆令和6年3月31日(日)まで

助成金額◆それぞれ全額助成します。

助成回数◆それぞれ1回のみ

その他◆クーポン券を紛失された方には再発行しますので、町福祉保健課までお問い合わせください。

■抗体検査方法

抗体検査は、医療機関、町の健診、職場の健診(自身の職場に確認が必要)で受けることができます。検査を受ける際には、送付されたクーポン券と本人確認書類(運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードなど)を持参してください。なお、検査は採血のみで終わります。

■予防接種方法

抗体検査を受けた後、判定結果の「風しん第5期の定期接種対象」に○がされている方のみ、医療機関で予防接種を受けることができます。予防接種を受ける際には、事前に医療機関に予約し、抗体検査結果、クーポン券、本人確認書類(運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードなど)を持参してください。

■実施医療機関

抗体検査、予防接種を実施している医療機関については、町福祉保健課までお問い合わせいただくか、厚生労働省のホームページをご確認ください。

なお、町内の実施医療機関は次のとおりです。

抗体検査	亀谷医院、仙南診療所、まっこいしゃ高橋醫院
予防接種	仙南診療所、まっこいしゃ高橋醫院

申・問 町福祉保健課 健康対策班 ☎0187(84)4900

带状疱疹予防接種および 子どものおたふくかぜ予防接種費用の一部を助成します

■带状疱疹(ほうしん)予防接種について

带状疱疹とは、体に水疱を伴う赤い発疹が広がり、3週間から4週間ほど痛みが続きます。発症は50歳以上に多く、80歳までに3人に1人がかかるといわれています。

ワクチンの種類等◆

ワクチンの種類(製品名)	接種回数	助成額
不活化ワクチン(シングリックス)	2回(1回目接種後、2~6カ月の間隔で2回目を接種)	10,000円/回(2回接種で20,000円)
生ワクチン(ビゲン)	1回	5,000円/回

※助成は生涯で一度限りです。不活化ワクチンまたは生ワクチンのいずれか一方への助成になります。

■子どものおたふくかぜ予防接種について

おたふくかぜとは、ムンプスウイルスの感染により発症します。主な症状は発熱と唾液腺(特に耳下腺)の腫れ・痛みです。

対象者◆接種当日、美郷町に住民登録がある下記の対象年齢の方(令和5年4月1日以降の接種が助成対象)

対象年齢等◆

対象年齢	接種回数	助成額
1歳~2歳未満の方	1回	3,000円
年長児(小学校就学前の1年間)	1回	3,000円

※おたふくかぜ予防接種を2回受けている方、おたふくかぜにかかったことがある方は対象にはなりません。

■接種および助成の方法について

带状疱疹予防接種、子どものおたふくかぜ予防接種を希望する方は、町福祉保健課に本人確認書類、母子手帳(おたふくかぜのみ)を持参し、予診票の交付を受けてから、次のとおり接種を受けてください。

※带状疱疹予防接種は、接種するワクチンが決まってから予診票の交付を受けてください。

対象者◆接種当日、美郷町に住民登録がある50歳以上の方(令和5年4月1日以降の接種が助成対象)

①大仙仙北地区および横手市の契約医療機関

助成金額を差し引いた金額で接種できます。

※契約医療機関については現在医師会と協議中であり、決定は6月ころになる見込みです。**契約医療機関決定前に接種される方は②の方法になります。**

②契約医療機関以外の医療機関

接種費用全額を医療機関にお支払い後、予防接種を受けた日の年度の末日まで、次のものを持参し、町福祉保健課で助成金申請の手続きを行ってください。

- ・予診票(原本または写し)
- ・領収書原本(带状疱疹またはおたふくかぜ予防接種と明記されたもの)
- ・通帳等振込先がわかるもの

■注意点について

带状疱疹予防接種および子どものおたふくかぜ予防接種は、任意の予防接種となりますので、かかりつけの医師等に相談し、予防接種による効果や副反応などに十分ご理解をいただいたうえで、接種の判断をしてください。また、医療機関ごとに接種費用が異なります。

HPVワクチン(子宮頸がんワクチン)のお知らせ

令和5年4月1日より、2価、4価ワクチンに加え、9価ワクチン(シルガード®9)が定期接種化され、公費(無料)での接種ができるようになります。

町では、中学校1年生から高校1年生相当の年齢の女子には、予診票を送付します。接種差し控えの期間内に、公費で接種できる機会を逃してしまった、キャッチアップ接種対象者の女性(平成9年4月2日~平成19年4月1日生まれ)には案内を通知します。

■2価、4価ワクチンをすでに1回~2回接種済の方

同じワクチンで接種を完了することが原則ですが、接種医と相談のうえ、残り回数を9価ワクチンで接種することも可能です。その場合は3回接種になります。

9価ワクチン接種スケジュール

●1回目の接種を15歳までに受ける場合

0カ月	6カ月
1回目	2回目

2回で完了

※1回目から2回目までの接種間隔は最低5カ月以上です。5カ月未満で2回目の接種した場合は、合計3回の接種となります。

※15歳になるまでの間に1回目の接種を行えば、2回目での接種完了が可能です。

●1回目の接種を15歳になってから受ける場合

0カ月	2カ月	6カ月
1回目	2回目	3回目

3回で完了